夕刊 いわき民報
発行所 平市田町四八番地 いわき民報社 電381 1222
第2669号 夕刊 昭和30年2月3日（木曜日）
いわき民報 第2238号 昭和24年特第2号認可 昭和21年2月1日 第三種郵便物認可 夕刊（臨日除く）

公明選擧の實現へ
あす關係者で協議會

来る廿七日執行される代議士の総選挙にあたり平市公明選挙実現運動推進委員会（委員長青田三郎氏）平市選管委（委員長伊藤秀吉氏）では明四日午后一時から市議会議事堂で選挙関係者を招き公明選挙について種々協議することになつた

三月廿日と決定
磐城市議選本決り

磐城市では市会議員選挙を石城地方のトツプを切つて三月二十日に執行することに決定した同市選挙管理委員会は三日午前十時半から市長室で開き市議の任期満了（三月二十日）にともなう選挙について協議した結果、告示三月五日、立候補締切三月十日、投票日三月二十日とそれぞれ決めたなお選挙人補充名簿調整は三月一日現在で行い十七日確定することになつた

木村支部長ら應援
關内候補 四倉で第一聲

第二区立候補者六名は早くも告戦の火蓋を切つたが二日告戦のトツプを切つて自由党関内候補は四倉町に姿を現し木村支部長、植田県議、花沢町長、松浪会々長菅波茂氏らの歓迎を受けて町内各所で木村支部長らの応援演説のもとに立候補の挨拶に次いで所信の一端を述べれば、道行く人達も立寄り関内候補の演説に耳をかたむける有様、従来の選挙と異なり連呼が出来ないので静かなこの選挙風景に浜つ子も物足りなさを感じると云つていた

人形劇の利益
四万圓寄附

尼子会と磐城文協共催で過般プーク人形劇を開催したが婦人民主クラブの活動が功を奏し、約四万円の利益を挙げたので次のように処分することになつた

▼六千円宛、平市第一小、第二小、第三小の貧困児の学用品購入費に寄附
▼一万円、婦人民主クラブ基金
▼五千円宛、尼子会、磐城文協の基金

荒川家て寄附

平市七軒町一荒川信次郎氏は一月二十八日死去、七十七才、謦儀は二日午後二時から自宅で執行したが同氏生前の遺志として次の学校関係に一万五千円を寄附した

▼一小、平市消防團、平福社事務所に各三千円▼平養老園二千円▼久保町青年会、婦人会、PTAに四千円

植田の節分

植田町の宝徳院では節分の二日午後六時から厄男の豆まきが行われ檀家の老若男女多数参詣し大賑わいであつた

大漁祈願祭と映畫會
五日四倉で

四倉町公民館では五日（旧十二日）午前九時から同町仲町海岸下において恒例の大漁祈願祭並びに宵夜二回にわたり「町民慰安の夕」として同町主催館盛堂で無料映画会を催すことになつた、上映々画は人間魚雷回転、龍虎八天狗

平三小學藝會

平市三小では六日午前九時から楽しく楽しい音楽、ダンス、学校劇大会を開く

選擧余談

松井候補の選挙事務所は前回同様平局前、一日中ブーブーとやかましい自動車の往来で選挙事務を執る人たちになれぬため頭をかゝえているが、この事務所前は本町通りでもあり、江名、豊間方面行きバスの停留所となつているため通行人始めバスの乗降者や乗客への宣伝よろしく地の利を占めている、松井候補は前回五万五千で当選したが、今度は出馬者が少い関係、六万台は確保せねばならぬと息込み遊説中の体力を保つため、事務所では禁酒禁煙、それに運動中は家庭にるので〝マア騒がしくとも我慢するサ〟と張切つている、保守党の事務所は殆んど壮年、老年者が詰め掛けているが、こゝは革新政党とあつて常磐炭鉱傘下などの若き斗士で占められている、松井候補は前回五万五千で当選したが、今度は出馬者が少い関係、六万台は確保せねばならぬと息込み遊説中の体力を保つため、事務所では禁酒禁煙、それに運動中は家庭に会祭婦らすヤチ〟と気じを続けるという

事務所て豆まき

きよう二日は節分、あすは立春ともう春はそこまでやつてきたが、今度こそけがれのない代表者を国郡では自治功労者一名、合併功労者十一名が左の如く表彰された

▼自治功労者 塩沢軍太郎（好間）▼町村合併功労者 長瀬彰義（小名浜）遠藤勝馬（江名）江尻郷（泉）久保木嘉雄（渡辺）飯島隆俊（湯本）越田和文雄（磐崎）志賀久馬（鹿島）永山宗七（豊間）鈴木重次（高久）矢吹盛保（夏井）片寄勇（草野

農家經濟の自立運動へ
協議の結果

二日午後一時から石城地方事務所会議室で開いた農家経済自立実践方策協議会は各農協関係団体が集つたが、独り農業機関にとどまらず「今年こそ赤字を完服しよう」と郡内市町村、農業委員会、農協組合に呼びかけ全農民を挙げての農家経済の自立推進運動をおこすことになつた

海上保安部長
更迭

後任に宮城氏

小名浜海上保安部長池田清氏は病気療養中のため海上保安部長の更迭が予想されていたが一日附で青森海上保安部長宮城常巳氏が小名浜海上保安部長に、また前部長池田清氏は同保安部付に発令された宮城新部長は十五日ごろ着任の予定

町村功勞者 十二名表彰

二日東京の全国町村会館で開いた全国町村議長会で自治功労者と町村合併功労者の表彰があり、石城

植田の節分

植田町の宝徳院では節分の二日午後六時から厄男の豆まきが行われ檀家の老若男女多数参詣し大賑わいであつた

四日 關内候補の日程

関内候補四日の街頭演説は次の通り

▼午前八時 中三坂、湯場、上三阪、上市萢
▼午前十時 中寺
▼午前十一時 倉戸
▼正午 上永井
▼午後二時 好間
▼午後五時 平市内

醤油を贈る

大浦の高木氏

大浦村民生委務委員高木林平氏は村内の生活困窮者卅一世帯に上等な醤油一升ずつを旧正月用として三日贈与し感謝されている

私財八百萬圓投ず
カツオ漁イワシ入れいけす設置
磐城市、比佐氏の貢献

二十数屯の大型カツオ漁船を有しながら本県下には唯一つのカツオ一本釣漁業用の餌イワシイケス設備がないところから遠く他県より購入している現状に鑑み、磐城市之分一九漁業比佐政種氏(五)が私財およそ八百万円を投じ小名浜港及び宮城県沿岸、岩手県沿岸の一部において供給されている現状で例えば百ン前後のカツオ漁船は一航海（十日乃至十五日）に十五万円乃至二十万円の餌料イワシ代金を要しこれが二十数隻に達する本県下漁業者はおよそ一千五百万円にのぼる餌料イワシ代金をこれら他県へみすみすそゝぎ込んでおる結果となつている、このため比佐氏は小名浜港内に私財約八百万円を投じ長さ三間乃至四間の餌料イワシイケス設備を七個ぐらい新設し漁船誘致をはかるとゝもに本県水産業の振興に寄与しようとするもの

比佐氏談＝漁船を誘致し彼力ながら本県下には二十数隻にのぼる大型カツオ漁船があるが、本県には餌イワシイケス設備がないので餌料活イワシは遠く千葉県勝総半島沿岸及び宮城県沿岸、岩手県沿岸の一部において供給されている現状で例えば百ン前後のカツオ漁船は一航海（十日乃至十五日）に十五万円乃至二十万円の餌料イワシ代金を要しこれが二十数隻に達する本県下漁業者はおよそ一千五百万円にのぼる餌料イワシ代金をこれら他県へみすみすそゝぎ込んでおる結果となつている、このため比佐氏は小名浜港内に私財約八百万円を投じ長さ三間乃至四間の餌料イワシイケス設備を七個ぐらい新設し漁船誘致をはかるとゝもに本県水産業の振興に寄与しようとするもの

氷を値下げ
小名浜漁業用

磐城市小名浜漁協組では漁業用氷の売価を次の通り値下げ一日より実施

▼漁業用氷一本（三十六貫匁）二百十円（旧価二百四十円）▼半本（十八貫匁）百十円（百二十円）▼一貫匁売り十円（据置）

消防團に感謝
後宿町内會

去月二十七日午後十一時過ぎ植田町字後宿植田郵便局交換手櫛田タケ子さん宅から発火大事に至らんとした処を夜警中の植田消防團員鈴木利夫さん(三)が発見し、付近住民の協力を得て難なく消し止めたので後宿町内会では二日金一封を消防團に贈り感謝の意を表した

高木所長着任

但野所長に変つて臨時石城地方失対事務所々長となつた高木孝夫氏はこの程着任、三日関係方面の挨拶廻りを行つた、県道路課から赴任してきたもの

（写真は高木失対所長）

三人事消息

◇松本茂雄氏（平市無務課長）全国市長会主催の都市財政主管者協議会は三、四、五の三日間東京都で行われるので出席する

天気予報 三日

【今晩】北西の風晴一時曇
【明日】北乃至北西の風大体良い天気だが山岳地方は時々雲の拡がることがある
海上、今晩風波が残るが次第におさまる、明日大体おだやかだが日中は風波の出ることもある

卅一組合で 平労組協
五日結成大會

平市労働組合協議会は来る五日午後一時から労金平支店会議室で結成大会を開くが、この平市労協加入は一日現在で三十一組合七千五百七十一名が申込みを終えた、平市内加入組合次の通り

▼一般労組（一九七七名）常磐油機、大阪造船平製鋼所、片倉平支部、全印刷平分会、全銀連七十七銀行平支部、全銀連日本勧業銀行平支部、全銀連東邦銀行平支部、常陽銀行平支部、東部ガス平事業所、東北電力平分会、常磐交通、磐城通運、大黒屋、福島トヨタ平支部、富士銀行平支部、岡田牛乳
▼公共企業体労組（二五六四）国鉄平支部、全林野、平営林署分会、全専売平分会、全逓平郵便局支部、全電通平支部、機関車平分会
▼国家公務員組合（四一〇）全食糧石城分会、全建設、磐城国道支部、東北国税平税務署支部、全商工平石炭局分会、県職安職組平支部
▼地方公務員組合（二六二〇）県職組石城支部、県教組平支部、平市役所職組、県労金労組平分会

運轉手急募
五年以上有経験者（旧平市内並にその近郊より通勤可能の者）内郷市小島（電平九七五）
四倉清一

開業のお知らせ
◇大谷石材の販賣…良い品安く
◇土木建築の請負…大衆本位に
▽…是非一度御来店を…
平土建工業所
平市南町八電七二九

新年宴會は…
よせ鍋 ちり鍋 関西料理 釜めし
紅小路店 電一四五六
才槻小路店 電一〇二二

御婚禮調度品 一割引奉仕中
家具なら何んでも揃う…
丸丹家具店
鎌田町本町通電二〇一 工場 電二五七

書籍 文房具 事務用品 紙製品
魁文堂書店
平市才槻小路 電小売部 三一三番 電卸売部 一八九一番

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）電話一二九番

春たちぬいざ われも装わん
越藤
小名浜 平市

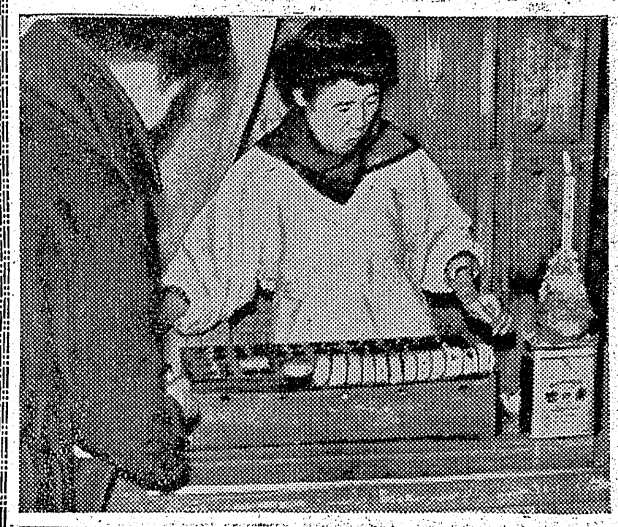
貧乏も裏も知らず

③

平事件に泣く焼芋屋
焼酎のために求刑一年

昨年暮から平市内に珍らしく年老いた焼いも屋がヒヨーヒヨーと蒸気笛の音と共にわびしく町うちを流し廻つていた、カラ党には無関係な焼いも屋も案外と婦人方には愛され繁昌している、焼いものカマは熱くともカラツ風に濡水たらすこの爺さんがなんと平事件に連坐し一年の求刑をうけた薄幸五さん(六〇)＝平市長橋町＝だつた、薬剤おびえながら焼きいもを売つていた

日本語も満足に話せぬ口調にこう



キンツバ屋はいける
溫いし儲かるし

今川焼、巴焼、太鼓焼と無民に親しまれる御頭も石城に流れてキンツバに昇格したが無民のものであることには違いない、平市内にリ流した屋台業商のキンツバ屋さんが二十九軒ありユゲも溫ぐ鉄板にとかしメリケン粉、アンコと手際よく焼き並べてゆく、日に友人と焼酎二升を飲み泥酔じ「悪いことに二十四年六月三十一日に友人と焼酎二升を飲み泥酔じ務署さんには話せないが一日の収支決算概略は…支出＝薪七束三百十五円(一束四十五円)農林一号ヤカさつまいも一俵(十二貫匁)八百円計千百十五円也、一日平均收入＝千五百円也(ただし溢い日はガタ落ちだそうだ)でどうやら我身前の雑貨商は平事件容疑者となつて倒産し「恥しい、恥しい」とこぼしながら昨年十一月から始めたところ珍らしいのと女性好物のシロモノとあつて毎夕一杯の焼酎を楽しめるだけは稼げるそうだ、税しまれる御頭も石城に流れてキンツバに昇格したが無民のものであることには違いない、平市内にリ流した屋台業商のキンツバ屋さんが二十九軒ありユゲも溫ぐ鉄板にとかしメリケン粉、アンコと手際よく焼き並べてゆく、日本語も満足に話せぬ口調にこう

最後の別れをしたキンツバ屋さんは相変らず警察前でキンツバ焼きに余念がない毎朝十時から夜十一時まで十二時間労働だが労基法には触れない冬は暑くて儲るのがこの仕事ゝ簡単に片付けると叱られるが、真夏には食べて暮すのが漸くというキンツバ焼きは客層が広いだけに少し焼き過ぎたナアと思つても帰る迄には結構無くなり冬場の忙しい時には縦四段、横七列二回廿八個焼きの鉄板を百廿回位焼く事もある、エーと一個五円でその廿八倍が百四十円でその百二十倍は…計算はおまかせする特にメリケン粉、アンコは吟味してすべて自家製の衛生的優良品を材料とし、ナツミ客には好みにあつた焼き方をサービスするなど屋台店と馬鹿にされない苦労もあるが、襟を立て手足を縮めて行き来する人々を暗子越しに見ながら「小料理屋でも始めたいと思うんですが、何処か三十万円位の売り店はありませんか」とさりげなく聞くオベさん、本当に溫いらしい（写真上焼イモ屋下キンツバ屋）

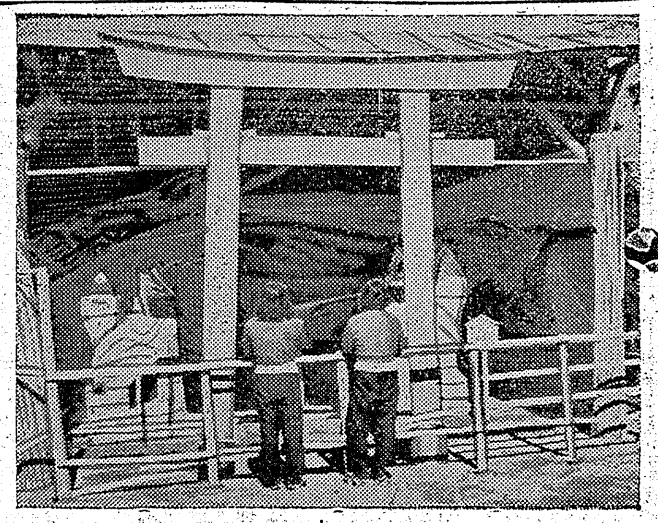
一切を白紙に
常磐労使で組合案を検討

昨年暮以来企業整理のため八百四十五名の過剰人員をめぐり交渉を重ねて来た常磐炭鉱は「一切を白紙に戻し」組合側の建設計画案を基礎に労使双方で真剣に検討することになつた

さきに会社側は「二千六十六名を配置転換し残りの八百四十五名の人員整理を行い、解雇者は六カ月後に事業内容の回復を待つて採用復帰する」ことを申入れたが、組合側では三十一日午前八時から労組会議室に中央委員百名、執行委員三十五名が集つて労組中央委員会を開き、「会社側から提出された経済白書を五時間にわたつて検討した結果、会社側の提案は「一切を白紙に戻し」たのち申入れのあつた人員整理のための

稲荷さま安置

きのうの初午に松カ岡に



（写真は松カ岡公園の稲荷さま）

★…きのう二日は初午、旧暦では十日となっている、平市観光課では松カ岡児童遊園地の客寄せ戦法として遊園地の脇にある小屋を利用して稲荷さまを祭った

★…一時は同課で並間稲荷の分霊をもつてきて、ここに奉納する計画をしたことから、長橋方面の人たちが「地元に尼子稲荷がありながらどういうワケだ」と反対されて観光課もヒツクリ「別に深いワケはないが、稲荷さまは水商売と関係深く、初午にはこれらの人たちが参詣するので宣伝や客寄せになるので…」とその反響にいさゝかヒツクリ

★…ウマはキツネに容易にダマされ易いというので正一位稲荷さまの祭礼は初午に行われ、水商売もこの日ばかりはコンコンさまさまとなるワケだから同課では花柳界の宣伝という立場からもこのような企画をたてたもの

★…だが児童遊園地にコンコンさまでは一寸ピンと来ないが、さすがに正一位稲荷さまのカンロクは充分だとの評判

電話線盗む

山田村大字上山田字矢内十二採炭夫久保直雄(三)は去る一月十五日午後七時ごろ同地内大昭和炭鉱K所有電話線三百五十米（時価一万二千円相当）を窃取した疑いで逮捕二日身柄送検した

會議所總會

五日に磐城市

磐城商工会議所（会頭草野庄平氏）では第一回議員臨時総会を五日午後一時より磐城市小名浜公民館で開く、新年度予算案並びに事業計画の決定、及び顧問、参与の委嘱、事務理事選任に伴い承認を求めるの件、委員会の構成などについて審議する、なお役員改選は行わない

四倉住宅の入札

四倉町では同町田地内に第二次公営住宅建築（前住宅の西北）入札を七日午前九時から町役場において行う、住宅建築は前住宅と同様平家二戸建二十棟、総工費七百五十万円、敷地千三百坪

高倉山に美田開拓

今様澤村勘兵衛と稱讃

大野村　片寄氏の苦闘結實

身を粉におかされるまで開拓に挺身した一戦災者の二大水田開拓計画が漸く実を結び、本年中に高倉山西南部を開発、仁井田川から用水路が完成し三十七戸の冷細農家が自作農に独立出来「今様沢村勘兵衛公毒采」と大野村民に敬まれている人がある

この〝第二の沢村公〟はもと大野村開拓農協組合長片寄九郎氏(四六)＝大野村山田小滝四六＝で氏は戦前神奈川県川崎市の土建請負業者として相当手広く営業していたが戦災にあつて昭和十九年郷里の山田村小滝に帰郷、二十一年から大野開拓農協組に加盟して以来、三十四戸の住宅建築に県下開拓関では初の試みといわれる瓦葺住宅の建築を完成（自宅だけは杉皮葺）したほか、例年林局長賞、県知事賞など積極的な開拓意欲と農作物の成果が共進会で表彰されたが、氏が入植して以来縣案として来た仁井田川からの灌漑用導水がこのほど国庫負担四百五十万円で着工され、既に雄工事といわれる六五〇㍍ずい道開通工事を掘江工業の手で三分の一が発掘され、延べ九キロ水路も本年中即通が見込まれるに至つた、同用水路完成の暁は山間高冷地に三十六町歩の水田が耕作され中平、馬場、駒込三部落三十七戸の小作農が自作農として自立出来ることになるほか、同地一帯に夢想だにしなかつた一大水田地帯が建設されることになる、当の片寄氏は過労のため今は平市月見町後藤医院第二病棟六号室の病床で部落、開拓民の感謝の念に面映ゆげに療養生活を続けている

片寄氏談＝新聞社の皆さんが来られる様なことをした覚えはありません、ただ私は皆で再建できるようにと努力しただけです（写真は病床に咳込む片寄氏）

縣營住宅五十九戸を建設

八月完成、下荒川と胡摩澤に

平土木監督所では二月一日から十日まで、本年建築予定の縣営住宅二戸建住宅（建十一坪、六疊、四疊半、三疊）が十五戸完成、五月上旬ごろ平市胡摩沢地内に鉄筋コンクリート二階建のアパート（一棟二十四戸建）八戸建が完成、八月ごろ木造二戸建住宅（建十一坪、六疊、四疊半、三疊）が十五戸完成、五月上旬ごろ平市胡摩沢地内に鉄筋コンクリート二階建のアパート（一棟二十四戸建）八戸建が完成、八月ごろ木造二戸建が千六百円、アパートが二千三百円（水洗便所付き一戸当り建十二坪、八疊、六疊、六疊）で売却、更に翌日同所にあつたレール四本（時価一万二千円相当）をとりはずしていたが通行人に発見されて未遂におわり、こんどは磐城炭鉱梅平地内排水鉄管を大ハンマーで破壊して盗もうとした容疑である

ポンを押収

四倉で逮捕

四倉町警部補派出所では二日午後二時ごろ同町本町一〇七無職斎藤栄一(三七)方を無免ヒロポン五CC入九本、空アンプル七本を押収、斎藤をヒロポン密売の容疑者として身柄を平署に連行した

金比羅様祭りに勝ちやん行方不明

常磐署　全力擧げ捜査中

室前の人出で賑わつた常磐市関船地内にある金比羅様の例大祭を子供と一緒にお詣りに来た磐城市江名町字江の浦二二八鮮魚商吉田キクヨさん(三)は二日午前十一時ごろ神社前の路上で一緒にいた二男勝ちやん(三)を見失ない常磐署に捜索願を出した、同署では各派出所並びに隣接各署に連絡する一方迷子の勝ちやんをさがしているが三日正午現在にいたるも未だ発見されずキクヨさん一家も総動員して騒起となつてその行方を捜索している、勝ちやんは当日黒の学生服にコゲ茶のオーバーを着て下駄ばき、顔は面長で丸刈の坊主頭である

驛傳競走に平區が二位

水鉄管理局主催の第五回立ー水戸間駅伝競走は二日午前十一時日立駅前をスタート、水戸管理局ゴールの三十四・七キロコースに九チームが鉄脚を競い、平クラブは大速力百二十区は峰く出るというもので特にスピード違反の取締にあたつた平署白バイが配置された（写真は平署に配置された白バイ）

白バイ配置

平署で取締り強化

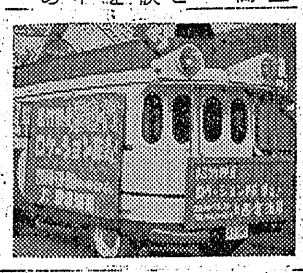
交通取締りの強化につとめている平署にこの程県本部より白バイが配置された、この白バイは陸王五五年型新車で時価三十七万円で最大速力百二十区は峰く出るというもので特にスピード違反の取締にあたつた平署白バイが配置された（写真は平署に配置された白バイ）

日守らが來町

四倉のロケ大人氣

「既報」松竹大船撮影の四倉町海岸でのロケーションは去る二十九日大谷プロデユーサー、岩間監督らの下検分の結果来る六、七、八日（旧十四、十五、十六日）の三日間、日守新一、大木実、藤乃高子、水原真知子外六十名が来町、映画「飛龍の門」ロケをすることに決定、柔道精神を描いたこの映画のエキストラはざつと八百人を超え、築港前での乱斗中この寒中に海の中に投げ込まれる場面もあり勇敢な青年を地元から選ぶなど大掛りなものだけに地元観光協会ではエキストラの狩集めに婦人会を始め各種団体に呼びかけるなど町はこの話で賑わつている、なお観光協会では三日宣伝カーで郡内にロケ隊の来町を知らせるなどまさにてんやわんやである

（写真は映画ロケの宣伝カー）



青連磐城連合會

講習會、市公連協共催第一回市連合青年会指導者講習会は十一、十二、十三の三日間

同市富カ浦公園内万里荘で開催する、主なる講師は県社会教育課丹野清栄、四倉高校講師塩谷敏、同市教育長吉田幸の諸氏、受講者格は市連青会員で将来リーダーとして資格を有し単位青年会長の推薦せるもの、受講希望者は単位青年会長を通じ九日まで小名浜公民館市連青事務局へ申込めばよい

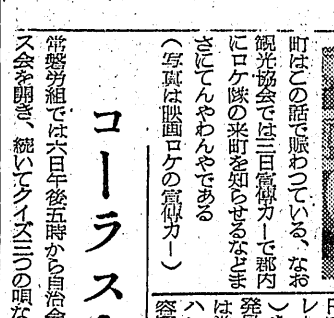
四人組レール泥

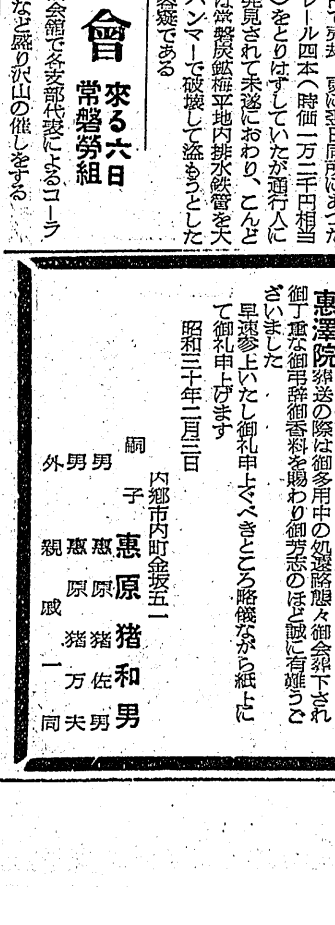
常磐署では一日窃盗の疑いで同市梅平七六無職竹中幸吉(三)と同字少年A(一七)同B(一六)同C(一六)の四名を送検、調べによると竹中を中心として昨年暮から今年始めにかけ市内の炭鉱を荒しまわつていたもので去る一月八日同市内小野田炭鉱廃坑のレール一本を取りはずして市内某古物店に二千四百円で売却、更に翌日同所にあつたレール四本（時価一万二千円相当）をとりはずしていたが通行人に発見されて未遂におわり、こんどは磐城炭鉱梅平地内排水鉄管を大ハンマーで破壊して盗もうとした容疑である

コーラス會

來る六日　常磐勞組

常磐労組では六日午後五時から自治会館で各支部代表によるコーラス会を開き、続いてクイズ三つの唄など盛り沢山の催しをする





セメントとタイル
建築用諸材料
株式会社 野内公商会
平市四丁目 11 電1078
能率風呂　耐火ボード
代理特約店
各種工事請負
セメント製造販売 福壽瓦

二年前の強盗を逮捕

内郷署員仙台市で

去る二十七年七月十九日午前一時ごろ内郷市白水町入山四七炭鉱夫田中登次郎さん(三)方に忍びこみ同人の二女稲子さん(三)の寝室に侵入して同人をねじりたおし右腕にかけてあつた腕時計（時価五千円相当）を強奪して逃走していた同市白水町生れ住居不定無職強盗前科五犯白石清人(三)は指名手配中逃走約二年十カ月目で仙台方面にいることを探知した内郷署本間中畑両刑事は二日仙台に急行強盗容疑として逮捕した

三、三区柏村蔡次、四区新妻茂五区里田将一、六区青山三男二時間六分五八秒

▼走者　一区蔡諒、二区大平雄

その頂

山越えて行け

【9】

ど一人路

極く最近には、珍らしく林の妻君から手紙が来て、それによると、今は保育所の関係の仕事と中学の英語の講師をして居り、この間疏開の頃の元の所へ遠近に行つて、古い信者にも会い色々と話のはづんだことや、その頃の数人は今でも毎週祈禱会を開き、青年会の活動や四H、生活改良の主役となつて活動しており、村の気風も見違える程明るく良くなり、確かりした信念で実践を積み上げてゆくことが如何に効果的であるかということをしみじみ味わつたということや、林の病状はその後一進一退し最近はやつと元の身体に戻つたけれども、原爆の実験の問題が出てからは又考え込むようになり、毒ガスや細菌よりももつと性の悪い方法が何故禁止されないのかと又妙な問題に取り組んで、結局は信念や仕事に生きる性であり、家庭の問題はこの次にされるようなことになり、夫婦の愛情の溝は深くも広く離れて、お互の生活の上ではまでもはつきりしないまでになつても書き綴られていた。

信治にも林の気持が判らないわけではなく又松本の労組を通しての平和運動の動きも理解出来ない訳ではなく、武器による戦争は大多数の人々の好まないことであり開生に対する考え方について再考させられることが時々あつた。

林のようにひたむきに信仰の中に途を切り開いている生き方、松本のように組合運動の流れの中で何